

【提言の背景・理由】 南東北の広域連携の推進

仙台空港利用者構成率

(1)国内線

	宮城県	山形県	岩手県	福島県	その他
平成9年度	77.8%	3.9%	6.8%	8.6%	2.9%
平成13年度	70.0%	8.2%	9.2%	7.7%	4.9%

(2)国際線

	宮城県	山形県	岩手県	福島県	その他
平成9年度	46.6%	12.9%	14.7%	10.4%	15.4%
平成13年度	40.0%	19.7%	14.3%	10.6%	15.4%

注1) 航空旅客動態調査(国土交通省)の調査実施日(国内線1日、国際線4日)の構成率

注2) 平成9年度仙台空港利用者数：国内線2,803,163人、国際線417,806人

平成13年度仙台空港利用者数：国内線2,853,545人、国際線392,043人

仙台空港線(アクセス鉄道)事業計画の概要

- ・新線区間 名取駅～空港駅間 約7.1km(単線)
(東北本線区間を加えた全区間17.5km)
- ・運行 東北本線直通乗り入れ(JR東日本との相互乗り入れ)
- ・開業目標 平成18年度
- ・事業主体 仙台空港鉄道株式会社

高規格幹線道路の整備状況

	現 状	主 要 課 題
東北中央自動車道	<ul style="list-style-type: none"> ・県内延長159km ・供用延長44km(供用率27.7%) (山形上山～東根27km、米沢南陽道路9km、尾花沢新庄道路8km) ・福島～米沢間28km事業中 ・東根～尾花沢間23km事業中 ・尾花沢新庄道路10km、新庄北道路5km、主寝坂道路10km事業中 	<ul style="list-style-type: none"> ・福島～米沢間(栗子トンネル)の整備促進 ・事業中箇所の整備促進 ・早期施工命令 米沢～米沢北間9km、南陽高畠～山形上山間24km ・早期事業化 新庄北道路及び主寝坂道路以外の残区間22km
日本海沿岸東北自動車道	<ul style="list-style-type: none"> ・県内延長52km(重用区間27kmを含む) ・温海～鶴岡間27km事業中 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業中箇所の整備促進 ・整備計画への格上げ 新潟県朝日～温海間39km 酒田みなと～象潟間27km
東北横断自動車道酒田線	<ul style="list-style-type: none"> ・県内延長132km ・供用延長111km(供用率84.1%) ・村田JCT～山形JCT46.8km 四車線供用 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画への格上げ 月山IC～湯殿山IC間(月山道路)

宮城県沖地震の発生確率【地震調査委員会の長期評価】

2003年6月1日から10年以内の発生確率	39%
2003年6月1日から30年以内の発生確率	99%

山形県の主要な活断層

断層帯名	位置・長さ
庄内平野東縁断層帯	【北部】遊佐町～松山町 約25km
	【南部】松山町～立川町 約22.5km
新庄盆地断層帯	新庄市～舟形町 約11km～23km
山形盆地断層帯	大石田町～上山市 約60km
長井盆地西縁断層帯	【五百川溪谷】 大江町～白鷹町 約19km
	【長井盆地西縁】 白鷹町～川西町 約24km
	【玉庭丘陵～米沢盆地】 川西町～米沢市 約15km

【地震調査委員会の長期評価】

	想定される地震の規模	今後30年以内の地震発生確率	発生確率による相対評価
山形盆地断層帯	マグニチュード7.8程度	ほぼ0%～7%	全国の中で高いグループ
新庄盆地断層帯	マグニチュード6.5～7.0程度	0.8～2%	全国の中でやや高いグループ

南東北における活火山

鳥海山・蔵王山・吾妻山・肘折・鳴子・安達太良山・磐梯山・燧ヶ岳・沼沢